

競 技 注 意 事 項

1. 2024 年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。

2. 招集について

(1) 招集時間

| | |
|---------|----------------------------|
| トラック競技 | 種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので |
| フィールド競技 | 裏表紙の競技時間表を参照のこと。 |

(2) 招集所は、第1ゲート（ゴール側ゲート）外側に設ける。

(3) 主競技場への入場は、招集完了後選手誘導係の誘導によって入場するので、招集所にて待機すること。

(4) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。

(5) 電子機器類の競技場への持込を禁止する（携帯電話、ミュージックプレーヤー等）。招集所で持ち物をチェックする。

(6) リレー種目は、オーダー用紙を各ラウンド招集完了時刻の1時間前までに招集所へ提出すること。棄権する場合は、その旨を口頭で招集所へ届け出ること。

（オーダー用紙・オーダー変更届け用紙はTICに設置してあります）

3. 競技について

(1) ビデオ監視システムを併用し判定を行うことがある。

(2) スパイクのピンは、全天候型走路のためトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用すること。

(3) シューズ規定（厚底シューズ）は、日本陸連競技規定（TR5）を適用する。

(4) 800m以上のトラック種目は、招集所において、腰ナンバーカード（白色）を受け取り右腰斜め後方に着用すること。レース後、係員へ返却すること。

(5) 男子5000mは、レーンナンバービブス貸与するので背と胸に着用すること。レース後、係員へ返却すること。

(6) 男子5000m・男女5000mWは、周回記録用腰ナンバーカード（黄色・チップ付）を貸与するので、左腰に着用すること。レース後、係員へ返却すること。

(7) 5000mWは、男女同時スタートとする。

※「競歩用レーンナンバービブス」を受け取り胸部・背部へ着用すること。レース後、係員へ返却すること。

(8) 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。

(9) 5000mにおいて、4000mまでに周回遅れとなった場合は、競技を中止させることがある。

(10) トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。

(11) フィールド種目の競技者による映像確認については、メインスタンドからは不可とする。（TR6）

(12) 必要に応じて、バックストレートを使用して競技を行う場合がある

(13) フィールド種目の手拍子については、トップ8確定以降で、他の競技の進行の妨げにならない場合のみとする。

(14) バーの上げ方,計測ラインについて。(天候等により変更あり)

<走高跳>

| | (練習) | | | (開始) | | | | | | |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----------|
| 男子 | 1.75 | 1.85 | 2.00 | 1.80 | 1.85 | 1.90 | 1.95 | 2.00 | 2.03 | (以後 3cm) |
| 女子 | 1.35 | 1.50 | 1.60 | 1.40 | 1.45 | 1.50 | 1.55 | 1.60 | 1.63 | (以後 3cm) |

<棒高跳>

| | (練習) | | | (開始) | | | |
|----|------|------|------|------|------|------|-----------|
| 男子 | 4.00 | 4.50 | 5.00 | 4.20 | 4.40 | 4.50 | (以後 10cm) |
| 女子 | 2.50 | 3.00 | 3.50 | 2.30 | 2.50 | 2.60 | (以後 10cm) |

<フィールド計測ライン> (天候により変更あり)

| | 男子 | 女子 |
|-------|--------------------|-------|
| 走幅跳 | 6m60 5m50(少年 B) | 4m90 |
| 三段跳 | 13m20 | 10m70 |
| 砲丸投 | 10m00 9m00(少年) | 9m00 |
| 円盤投 | 35m00 30m00(少年) | 30m00 |
| ハンマー投 | 25m00(少年) | 30m00 |
| やり投 | 55m00 | 35m00 |

※上記以外は計測ラインを設けない。

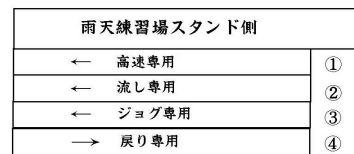
(15) 走幅跳・三段跳のピットは、メインスタンド側よりAピット、Bピットとする。

- ・三段跳の踏み切り板は、男子 13m、女子 10m とする。
- ・グラウンドのレベルの表記は、第 1 曲走路側を A ゾーン、第 2 曲走路側を B ゾーンとする。

(16) 投てきの練習は、主競技場内のみとし、競技場周辺や補助競技場での練習は厳禁とする。

(17) 雨天練習場については下記を守ること。

- 人と人の間隔など、感染症対策を取り使用すること。
- スタンド側の 1 レーンは、高速専用とする。
- 2 レーンは流し、3 レーンはジョグ専用とする。
- 外側のレーンは戻り専用とする。
- オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。
- 多目的広場側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。



柱 柱 柱

オールウェザー部分をベンチに使用する事を禁ずる

(18) 競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。

(19) 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。

4. 表彰について

- 1位から8位の選手を表彰する。

※結果通告後、表彰控え室（正面ロビー）に集合すること。

※東海選手権出場希望者は本大会開催中にエントリーをすること。後日のエントリーは認めない。

5. 撮影について

- 写真・動画撮影は、スマートフォン・タブレット端末のみ可能とする。

○撮影禁止エリアを設定(表示)してあるので、順守すること。

○競技役員の指示に従わない場合は、退場していただくこともあります。

6. その他

- ライブ配信予定（三重陸上競技協会 HP 確認）

○メインスタンド（通路より上段）は、チームベンチとして使用することがあるので、ご承知ください。

○メインスタンド1階の入場はADカード着用者のみとする。

○横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。（最前列は禁止）

○競技場・スタンド席など使用施設は汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。

○更衣室は、TICで許可証を申請し、使用のこと。

○貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。

○防水塗装保護のため、2階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。

また、スタンド入口側（トイレ側）は非常用通路とするので、ベンチの設置は禁止する。

芝生席・バックスタンドにベンチ、テントの設置は可とする。

○補助競技場(第二競技場)内でのチームベンチの設置は禁止する。

○持ち物の保管は各自で責任を持つこと。(カラスの被害が多発しているので気をつけること)

参加申込書に記載の個人情報は個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱う。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。また、本大会はインターネットで動画配信を行うことがある。本大会の映像・動画は主催者の許可なく第三者が使用することを禁止する。また、大会出場中における映像・写真・記録等への掲載権は主催者に属す。